



人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして RACDA

第166号

2017 / 7

駅前広場で遊ぶ!!!

路面電車まつり

■ 6月10日路面電車まつり、最後はライブ出演者全員で歌う

今年の路面電車まつりも晴天に恵まれ、「乗り継ぎ拠点を便利に、快適に」のテーマで様々なイベントが行われた。路面電車の無料券が岡山市内1年生に配られてテープカット。バンドの演奏、シンカーソングライター達のライブ、初めてのラクダ劇場、太鼓の演奏、管楽器ライブが続き、最後は出演者達がラクダのテーマソング「君と私で～You&I」を大合唱。ラクダがなんでここまで音楽ライブイベントを盛大にやってきたか、それは街づくりはここから始まるとの思いからだ。

■広場（ソカロ）の役割、大道芸やライブは当たり前 スペイン語圏（スペイン・メキシコなど）ではどこの町にも「ソカロ」という広場があり、ここへ行けばいろんな人に会える。ソカロは正方形で、一方は町の政庁（役場）、両隣には教会とホテル、対面には市場がある。ソカロは政治や宗教、商業の集まる所、いわばサロンであって、外から来る人にもわかりやすい。現代ではソカロの近所にバスステーションもあって、乗り継ぎ拠点になっている。当然そこには歌や踊りもある。

■ 駅前広場で遊ぶ、最初の試みは2001年

岡山駅前バスステーションと駅前広場の改修が終わった頃、政令市を目指す岡山市のシンボルとしてのハード整備は終わった。しかし広場に樹木をと無理をして植えたものの、枯れ始めた。全国有数の乗り継ぎ拠点に面する広場なのに、誰もイベントに利用しようとはしない、ただの通過点になっていた。岡山のシンボルである桃太郎像もあり、噴水もあって、人が憩う空間もあるのにもったいない。たまたまその頃吉備線LR T化の話が始まっていたので、JRの本社の社長にメールして岡山支社に路面電車まつりの駅前開催を打診した。ラクダとし



2017/06/10 10:07

写真・丸谷憲二



2001年大道芸

NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内 1-1-15 禁酒会館 3F TEL&FAX 086-232-5502

E-mail: info@racda-okayama.org

URL: http://www.racda-okayama.org

RACDA

検索



て直接的には路面電車の駅前乗り入れや環状化、吉備線のLRT化を広報宣伝するという目的はあったものの、街づくり集団としては駅前広場の賑わいづくりの提案をしたいとの思いもあった。だから2007年以降は大道芸やフラダンス、音楽ライブなどのショーを導入していくことになる。

■ラクダ劇場「スマホで乗ろう電車バス」

今回の路面電車まつりでは、電車バスの使い方講座としてのラクダ劇場を始めた。初参加の翼さんの提案によりたった1週間で音楽とシナリオが作られ、翼さんと松山さんによって2回演じられた。まず日本一安いバス運賃についての質問、そして安いと喜んでいては、周辺の赤字路線がなくなる危機をコミカルに演じた。さらにスマホで検索したら、電車バスの乗り継ぎが簡単にわかるようになったという事実をわかりやすく説明した。

■駅前広場改修への申し入れ

最近では駅前広場は年間数十回もイベントで使われるようになり、噴水前の桃太郎像付近には多くの人が憩うようになった。我々としても非常にうれしいことだ。路面電車乗り入れに関係して、いま駅前広場の改修も計画されている。

駅前広場にはイベントなどをするための設備の用意が無く、設営には多額の費用と人手が必要になってしまう。テントも電源もそれぞれの主催者が一々持ち込んで、終われば撤収する。そもそも広場の存在意義がよくわかっていないからこういうことになる。もっと気楽に遊べる広場にして欲しいものだ。電源、水道、テント収納スペース、ミニ舞台を整備しておいて欲しいものだ。飲食店も広場向きに窓口を作って、広場に憩う人々に向けて欲しい。用意するテントは白でなく濃い緑がいい。

音楽イベントライブの受け入れは誰でもいいというわけにはいかないとしても、一定のルールの下で路上ライブなども出来たらいいのではないかと思う。先日岡山大学でこういう話を授業で取り上げたら、路上ライブができる環境づくりをして欲しいとの要望も出てきた。広場づくりは文化づくり、街づくりそのものなのだ。ラクダとしての経験をまとめて、JR岡山支社や岡山市にも申し入れたい。



→第三回路面電車駅前乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会に示された、路面電車駅前乗り入れの完成予想図。(岡山市ホームページ)

軌道間には芝生が描かれ、広場活用面積の拡大も検討される中で、路面電車まつりのテント配置図もサンプルとして使われている。

